

No.276
2018
4/16



はちおうじ

JR東労組
八王子地本
八王子地本
ホームページ
「東労組八王子」で検索



不当労働行為はさらに 露骨になります

JR東日本2018年度グループ年次計画が発表されました。その中のⅢ「TICKET TO TOMORROW」の推進⑤～人を伸ばす企業風土づくり～における2018年度「主な施策」(3)業務改革と働きがいの向上に「乗務員勤務制度の改正」とあります。これは昨年の本部大会で富田社長(当時)が来賓あいさつで述べた「ワンマン運転の拡大、乗務員勤務制度の見直し、CBMによる新たなメンテナンス手法の導入を行い、並行して各種効率化施策も同時に進める」という「生産性向上」のあらわれ形態です。

だからこそ東労組に対する不当労働行為はますます露骨に、ますます加速して仕掛けられてくることは間違いありません。

職場でこんなことは発生していませんか？

- ×添乗中管理者から「会社の動向見て判断しろよ」と言われる。
- ×「指導員になりたければ脱退しろ」と言われる。
- ×面談の練習で東労組からの脱退を促される。



これら不当労働行為があったら分会役員へ連絡してください！

⚠ 管理者だけではありません!! ⚠
**脱退した組合員が脱退を促す行為も
不当労働行為であり、犯罪となります**